

## 一学期始業式

東部中学校のみなさん、こんにちは。

いよいよ今日から令和三年度の学校生活がスタートします。

新たに一年生二百六十四名を迎え、新二年生二百五十八名、新三年生二百九十七名。計、八百十九の中学生がここ東部中に集います。

長野県下有数の大きな中学校です。

たくさんの方がいるということは、いろんな人がいるということです。いろんな人がいるということは、いろいろな感じ方や思いがでてくるということ。いろいろな思いや考えが多く集まることで、よりよいものを目指したり、勢いが生まれたりします。いろいろな思いや感じ方があふれ、多くの生徒が自分から動くことで活気が生まれます。躍動感が備わります。ここ東部中学校はそんな可能性を秘めた学校です。ここに先生たち七十九名が加わりさらにその輪は広がります。活気があり躍動感にあふれる東部中学校をさらにさらに、大きく大きくつくっていきたいと思っています。

東部中プライドです。今年もこの二点を目指します。

「自主自立」自分で考え、自分が決め、自ら動く そんなことが多くで

きるようになりたいです。自分で決めたり、いくつかある中から自分が選んで決めていく、そんな機会を授業や学校生活の中で多くつくるようにしたいと思っています。皆さんにはその時その時に自分なりに精一杯考へ自分で決められる力がつくように自分を鍛えてほしいと思います。

もう一つは「多様な学び・生き方へ」違うからこそ学び合う 違いを認め合う広さ・深さです。いろいろな思いや意見、いろいろな考えや感じ方に自分から関り触れていくことによつて、自分の学びになっていきます。その中で、お互いを大切にできる広さと深さをもった心を育みたいと思います。「学び」とは新しい自分に出会えること、見たことのない景色が見えるようになることとも言われます。

さあ、スタートです。

新しい自分に出会えること、新しい景色が見えることを大いに期待して私の話を終わりにします。